

eitoeiko より展覧会のお知らせです

島本了多、アレハンドロ・ガルシア・コントレーラス

復活祭

4月19日（金）～5月25日（土）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。eitoeiko では4月19日より5月25日まで、島本了多とアレハンドロ・ガルシア・コントレーラスによる二人展「復活祭」を開催いたします。メキシコは全人口の9割がカトリック信徒であるとウィキペディアが紹介していますが、島本了多が昨年訪れた東部の町、人口約3,000人のタバチュラ州カリージョ・プエルトには10以上の教会と、8つほどの宗教があります。ここでは少数派であるカトリック教会では、毎年仮装して聖週間を祝う習慣があります。本展では、他宗派との軋轢や、あるいは共同作業をしながら行われる祭典に、いかにして作家自身も参加できるかという問いから導き出した作品と、滞在を契機に制作した平面および立体作品を発表します。

アレハンドロ・ガルシア・コントレーラスは、漫画や映画などのキャラクターを消費者文化の犠牲者として、社会における偏見や人種差別、タブーを表現しています。それらを陶製彫刻から絵画、写真、インスタレーションと様々なメディアを用いて制作しています。作品は本国のメキシコをはじめ、アメリカ、カナダ、ヨーロッパ各国、ラテンアメリカ諸国と世界中で発表され、またタバチュラ州にあるデダーソ・アート・レジデンシーのディレクターも務めています。本展では島本を招聘した折に協働した平面作品と、米国にて制作した「見えざる帝国 Invisible Empire」のシリーズより数点の立体作品を発表いたします。本年の現地メキシコの聖週間にあわせて、4月19日の聖金曜日にはささやかなオープニングパーティーを開催いたします。また4月21日の復活祭は開廊いたします。この機会にご高覧賜りますようよろしくお願いいたします。

島本了多（1986年東京生まれ）

2009年多摩美術大学美術学部工芸学科卒業。岡本太郎現代芸術賞に共同名義を含めて4度入賞。2018年Dedazo Art Residency（メキシコ）のレジデンスプログラムに参加。主な展覧会に「化け物」（2015年 青森県立美術館）、個展に「生前葬」（2016年 eitoeiko）など。

アレハンドロ・ガルシア・コントレーラス（1982年メキシコ生まれ）

2008年メキシコ国立芸術院ラ・エスメラルダ芸術大学卒業。メキシコ、アメリカ、カナダ、スイス、フランス、コロンビア、イタリア、オランダ、アイルランドなど世界各国の美術館や研究機関、ギャラリーなどの展覧会に参加、あるいは個展を開催している。Dedazo Art Residency ディレクター。

www.alejandrogarciacontreras.com www.dedazo.com

展覧会情報

出展作家 島本了多、アレハンドロ・ガルシア・コントレーラス

展覧会タイトル 復活祭

会期 4月19日（金）～5月25日（土）

開廊時間 火曜から土曜 12時から19時 ※4/28（日）～5/6（月）は臨時休廊とさせていただきます。

オープニングパーティー 4月19日（金）18時～20時

復活祭 4月21日（日）13時～18時 ※詳細は後日フェイスブック等にて告知いたします。

eitoeiko

〒162-0805 東京都新宿区矢来町 32-2 | 03-6873-3830 | www.eitoeiko.com

連絡先：ei@eitoeiko.com

出展作品



アレハンドロ・ガルシア・コントレーラス

左) テキサス・ファミリー セラミック 高さ 31.5cm 2019

右) U-SS-A(Amerikkka II) セラミック サイズ可変 2019



島本了多

不死身のお面 ミクストメディア サイズ可変 2018